

## 担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 六次産業化先の商品販売支援

JA名 いがほくぶ（三重県）

1 動機 (経緯)	<p>           これまでは、ローン契約先に観葉植物などを成約粗品としてお渡ししており、今回は何か違った粗品の提供が出来ないか検討した結果、取引先の農業法人が生産している商品「抹茶ラテ・ほうじ茶ラテ」を成約粗品にできないか、先方へ打合せの機会を持ちました。         </p> <p>           その際に「JAの葬祭センターにおいて、香典返しの品として使うことは出来ないか」と先方から打診があり、生活部と協議することとなりました。         </p>
2 概要	<p>           当JAの葬祭センター「やすらぎ」では、香典のお返しは「スティックシュガーとビール券」となっていました。         </p> <p>           今回、「抹茶ラテ・ほうじ茶ラテ（スティック型）」を品目として追加し、お客様の世代や好みに合わせ、ワンパターン化しているお返しの品目に変化を起こしたいと考えました。         </p> <p>           そのラテを飲みりピーターやロコミによって売上に寄与することに加え、当JAの葬祭センターの宣伝にもなれば良いと考えています。         </p>
3 成果 (効果)	<p>           現在、当JAの葬祭センターと「抹茶ラテ・ほうじ茶ラテ」の商品利用と宣伝を相互に高めていくことで、了解を得ており葬祭センター担当者との折衝、品目ラインナップに追加する方向で現在進めています。         </p> <p>           結果として信用部門と生活部との連携により、農業法人の販路拡大支援に繋がりました。         </p>
4 今後の 予定 (課題)	<p>           現在使用対象商品の「単価」や「賞味期限」等の問題から、先方と「出荷可能数」と「返品可否」といった取引条件の確認・調整を進めているところです。         </p> <p>           また、信用部門ではローン成約先への粗品化を企画・調整している状況です。         </p>